

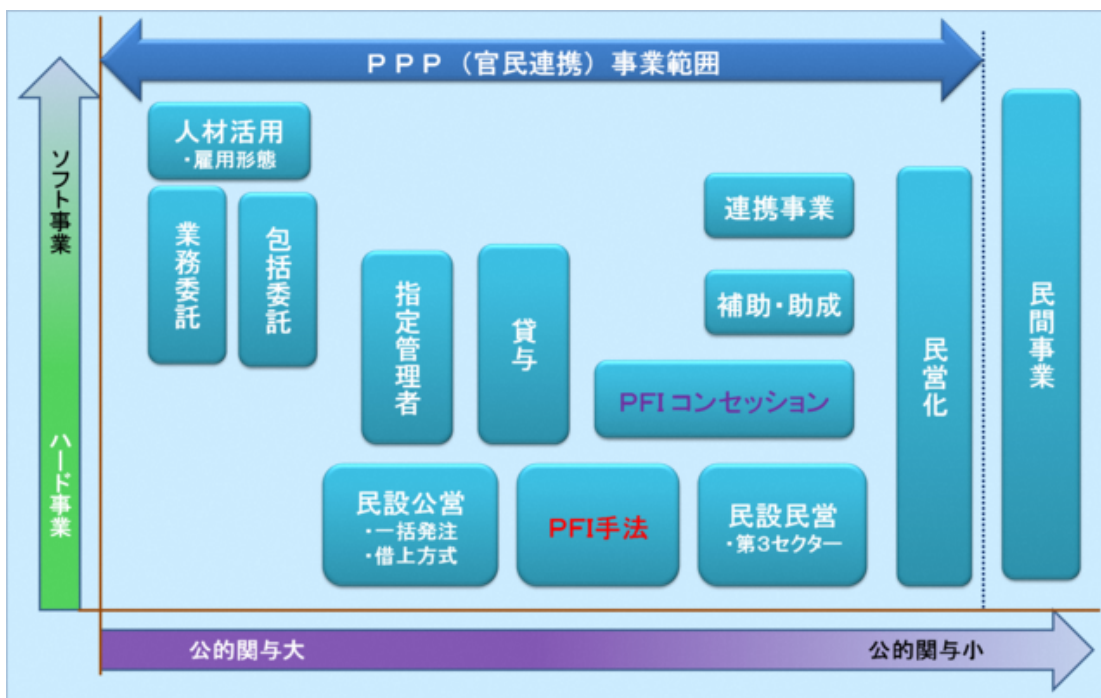
PPPを含めた公共施設建設に係る財源検討について

別海町教育委員会生涯学習課

生涯学習担当主査 社会教育主事 上杉 大洋

■官民連携のそもそも論

PPPとは行政(Public)が行う各種行政サービスを、行政と民間(Private)が連携(Partnership)し、民間の持つ多種多様なノウハウ・技術を活用することにより、行政サービスの向上、財政資金の効率的使用や行政の業務効率化等を図ろうとする考え方や概念。



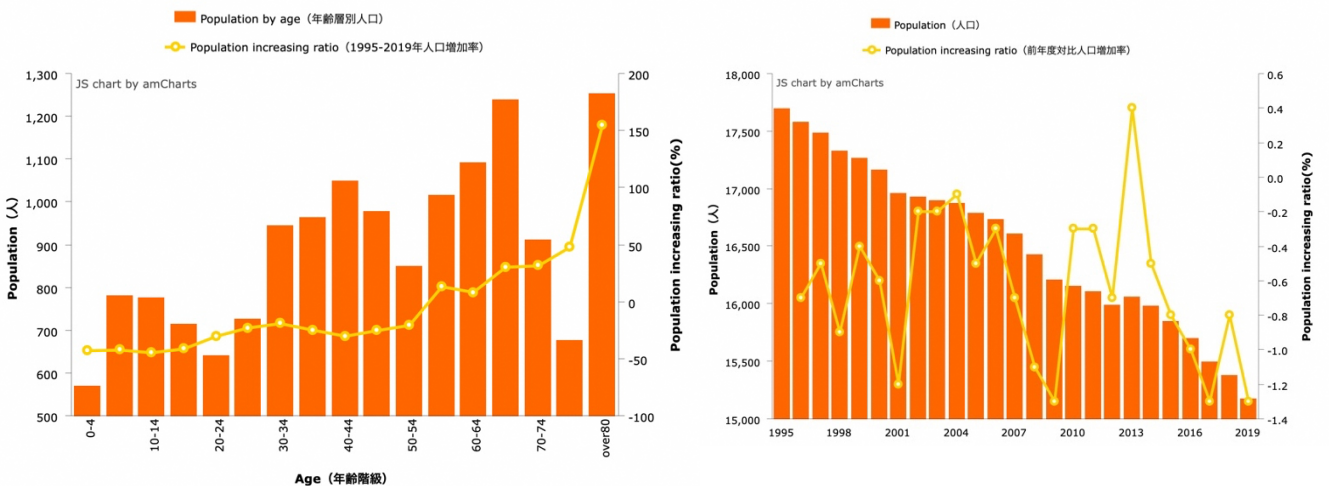
【PPPにおける多様な手法】

手 法	手法の概要
多様な雇用形態	・長期雇用が可能な非常勤一般職員や嘱託職員等、新たな職を制度化し活用の拡大(制度整備)。 ・技能・技量を持つ人材の民間からの人材派遣の受入れ。
業務委託	行政が行う業務において、専門的技術を要する業務や事務量の集中する業務について、その一部を民間に委託し、民間の資源や能力を活用することにより事務効率の改善やコスト削減などを図る。
指定管理者制度	民間事業者を指定管理者として指定し、民間のノウハウ等を活用することで施設の維持管理・運営等のコスト削減及びサービスの質の向上を図る。
民設公営	・民間が施設の建設などを行い、行政が管理運営を行います。(設計・建設一括発注等)

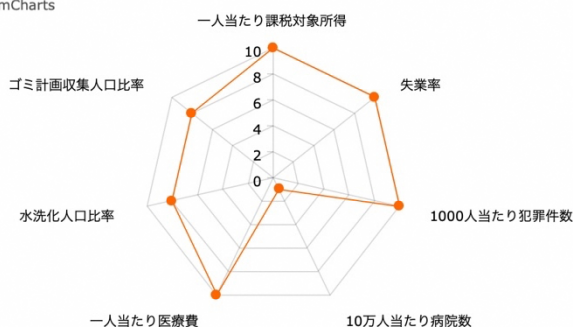
	・行政が民間主体から施設等を借用する。(借上げ方式)
PFI法	設計・建設から維持管理・運営等に至るまでの全部または一部を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して、適切なリスク分担のもと効率的・効果的なサービスの提供を図る。(公共と事業者は事業契約を結ぶ)
PFI法 (コンセッション)	民間事業者がPFI事業の契約に基づいて、公共施設などの運営権を取得し、公共施設などの運営などの事業を長期的・包括的に行う手法。※公共施設等運営権制度(コンセッション方式)
事業提携	行政と民間、各々が持つ資源やノウハウを生かした役割・経費・責任の分担のもとサービス提供・施設管理を行う。
補助・助成	民間主体の行う公共サービスの提供に対して、活動に必要な情報提供・財政的支援・場や資機材の提供・共催後援等の支援を行う。(直接的なサービスの提供はしない。)
民設民営	・民間が施設の建設・所有・管理運営を行う。 ・行政と民間の共同出資による第三セクターが施設等の建設・所有・管理運営を行う。 ・施設を管理運営する民間に対し行政一定の要件のもとに支援する。
民営化	行政が所有する施設などを民間主体に譲渡し、それに伴い事業運営も民間主体に移管します。

引用・参考 全国地域 PFI 協会 <http://pfi-as.jp/>

■別海町について 引用・参考 人口増加都市ミエルカ <http://www.visualization-labo.jp/index.php>



JS chart by amCharts



項目名	スコア (点)	値	類似団体平均
一人当たり課税対象所得	10	3,793,037円	2,592,212円
失業率	10	1.30%	3.61%
1000人当たり犯罪発生数	10	1.91件	5.65件
10万人当たり病院数	1	6.37棟	7.57棟
一人当たり医療費	10	254,662円	362,051円
水洗化人口比率	8	84.1%	77.1%
ゴミ計画収集人口比率	8	98.90%	98.66%

*データ出典：「統計で見る市町村のすがた」より

【全国的な事例】

・長野県小布施町

小布施若者会議/参考サイト <https://www.atpress.ne.jp/news/28961>

小布施バーチャル町民会議/公式サイト <https://virtual-obuse.com>

・岩手県紫波町

オガールプロジェクト/公式サイト <https://ogal.info/>

・全国事例まとめサイト

日経 BP 新公民連携最前線 PPP まちづくり/公式サイト <https://project.nikkeibp.co.jp/ppp/>

最近のトレンド記事

#鳥取県と米子市が共同で庁舎整備

#評判と実績で見る子育てしやすい自治体ランキング

#茨城県境町で自動運転バス実用化から1年

#住み良い街TOP50自治体は、どこが評価されたのか。

#公共施設整備、

■PPPは本当に有利なのか？

社会教育施設、特に公民館等の建設において、近年では文科省所管の補助金の活用や、過去には存在した有利な起債は少なく、国土交通省所管の旧まちづくり交付金の活用が一般的である。

しかしながら、通常補助率は4割程度であり、施設建設の場合は補助裏の検討が必須となる。

一方で、PPPでは採用するスキームによるが、一義的に行政側のキャッシュフローの悪化は避けられ、且つ事業者もプロジェクトファイナンスの活用によって有利な金利条件が引き出せることで、中長期に渡って企業経営に好影響を与えることが可能となる。

しかしながら、中長期に渡る行政の負担総額は、起債条件等を勘案しても必ずしもPPP有利とはならない場合があることに注意する必要がある。

・別海町が財源とした補助金を活用した場合 75%補助

※当日、国庫補助状況資料の配布、スキームの説明を行います。

【実質的な補助率】

地方事務費を含む整備事業費 3,434,112,332 円(国庫補助額 2,415,589,100 円) 補助実行率 70.3%

外構を含まない建築工事費 3,276,834,000 円(国庫補助額 2,363,826,900 円) 補助実行率 72.1%

※起債なし。補助除外項目は、公用が専有する部分・公共・公用が重複する箇所。

PPP活用によるキーワードの具体

#Public Sector Comparator と Life Cycle Cost による VFM #官製ワーキングペア

#ビジネス機会創出・経済成長 #複数施設の一括事業化(バンドリング)

#税法・資金調達・採算水準の官民格差 #国民の福祉の増進

中高生の地域活動を支援する官民の関わりについて

■中高生向け事業の取組について

中高生リーダー養成のための枠組みの設定について

※令和2年度決裁添付資料

1 目的

国民総活躍の時代を迎え、地域の担い手として期待される児童生徒の積極的な社会参画を目指し、各校種に応じた役割の設定が必要な状況がある。中でも、高校生は、子ども会等の社会教育関係団体や、公民館事業における取組において空白の世代となっている。

このことから、地域社会との結びつきが希薄な高校生に対し、活動の場づくりと地域における役割を再設定するとともに、矢臼別演習場周辺まちづくり構想で示された中高生の居場所について自ら検討し、実現させることを目的とする。

2 地域社会における高校生の壁と課題について

地域との接続に係る課題

【中高生の居場所づくり】

大学進学・就職が目前に迫り、社会の入り口に立つ高校生であっても、その多くが家庭と学校の往復に終始している。家庭・学校のいずれでもない地域社会に接続することができる機会や場所としての居場所づくりが課題となっている。

【中高生の活躍の場】

社会活動への参加要請は、児童生徒もその担い手としての地域社会への参加が望まれている。また、若者の移動・コミュニティへの定着には、QOLの充実よりも地域における受容と貢献の経験が、好影響を与えるとの分析もあることから、今後のまちづくりに欠かすことのできない課題となっている。

社会教育行政との課題

【中高生の社会教育離れ】

現在、3公民館における青少年の健全育成事業(体験学習)は、小学生を主体としたもので展開され、中高生を対象とした取組はない。また、文化サークル等に加入している中高生も少ないことから、利用者層として大きな空白となっている。

【事業展開における情報提供の問題】

これまで主催事業や教育局事業等の周知物については、随時提供しているものの未配布となっている事例が多く見られる。校種が進むことでスマホ等の情報端末の所持率も上がることから、SNSなどを用いるなど世代に応じた周知の検討が必要である。

3 高校生活動組織として枠組み

従来的には、教室等を開催した上でサークル等として立ち上げて行くことが通常の流れではあるが、ふれあいの翼に参加した高校生をリスト化しており、活動への参加意思を確認済みであるから、子ども会ジュニアリーダー組織として立ち上げる。

また、現在課題となっている中高生の社会参加や、居場所づくりの検討などについては、行政的な必要課題である面が大きいことから、生涯学習課が事務局として参加する時限的な外郭団体として立ち上げる。

■子どもたちの学びたい気持ち・自己実現を支援する地域の形

活動の範囲としては、自分たちの課題を考え解決する取り組み、地域・民間等からの助力を得た上での活動や、地域の一員として子どもたちに対して何ができるかと言った活動が主体。

【令和3年度におけるジュニアリーダー組織 翼の活動実績一覧】

	活動日	事業名	事業部類
1	令和3年4月8日	別海町ジュニアリーダー組織 「ジョブチョイス18事業(パティシエ編)」	自主事業
2	令和3年5月8日	国立日高青少年の家教育事業 「ボランティアセミナー」	事業参加
3	令和3年6月26日	別海町東公民館主催事業 「クテクンの滝 沢登り体験」	運営補助
4	令和3年7月10日	別海町東公民館主催事業 「西別岳登山体験」	運営補助
5	令和3年7月11日	別海町中央公民館主催事業 「こども夏まつり」	運営補助
6	令和3年7月22日	別海町ジュニアリーダー組織 「石窯ピザ作り体験」	自主事業
7	令和3年7月31日 ～8月1日	別海町中央公民館主催事業 「子どもキャンプ体験」	運営補助
8	令和3年8月2日 ～8月6日	北海道教育委員会主催事業 「フロンティアリーダー養成アカデミー」	事業参加
9	令和3年8月7日	尾岱沼花火大会実行委員会主催事業 「尾岱沼龍神花火大会」	運営補助
10	令和3年8月9日 ～8月11日	別海町教育委員会主催事業 「友好都市少年少女ふれあいの翼」	運営補助
11	令和3年9月19日	別海町ジュニアリーダー組織 「和琴半島自然体験事業」	自主事業
12	令和3年10月3日	別海町東公民館主催事業 「藻琴山登山体験」	運営補助

13	令和3年10月8日	別海町ジュニアリーダー組織 「職業講話(栄養士編)」	主催事業
14	令和3年10月20日	別海町ジュニアリーダー組織 「職業講話(役場職員編)」	主催事業
15	令和3年10月23日	別海町ジュニアリーダー組織 「カヌー体験」	自主事業
16	令和3年10月24日	別子連主催事業 「子ども会リーダーの集い」	運営補助
17	令和3年10月26日	別海町東公民館リクエスト講座 「ナイトカヌー体験」	事業参加
18	令和3年10月28日	別海町ジュニアリーダー組織 「地域施設活用事業(肝試し編)」	自主事業
19	令和3年10月31日	別海町教育委員会主催事業 「友好都市少年少女ふれあいの翼」 (オンライン交流会)	運営補助
20	令和3年11月13日 ～11月14日	別海町ジュニアリーダー組織 「イベント企画力向上研修会」	自主事業
21	令和3年11月15日	別海高等学校事業 「Do はぐ体験」	事業参加
22	令和3年11月20日	別海町ジュニアリーダー組織 「子ども遊びリンピック in べつかい」	主催事業
23	令和3年11月21日	別海町中央公民館主催事業 「異世代交流運動会」	運営補助
24	令和3年11月30日	別海町ジュニアリーダー組織 「プールでSUP体験」	自主事業
25	令和3年12月1日	別海町教育委員会主催事業 「キャリア支援(生涯学習センター視察)」	事業参加
26	令和3年12月5日	別海町中央公民館主催事業 「クリスマス子どものつどい」	運営補助
27	令和3年12月9日	別海町ジュニアリーダー組織 「別海町地域おこし協力隊職業講話」	自主事業
28	令和3年12月18日	別海町ジュニアリーダー組織 「クリスマスパーティー」	自主事業

29	令和3年12月18日	根室振興局主催事業 「ワカモノ会議(漁師・食堂編)」	事業参加
30	令和3年12月19日	別海町ジュニアリーダー組織 「つながり創造事業(お弁当作成)」	自主事業
31	令和3年12月21日	別海町役場総務部総合政策課 「別海町移住ポータルサイト ほらり」	取材対応
32	令和3年12月29日	別海町ジュニアリーダー組織 「地域貢献事業(スケート編)」	自主事業
33	令和4年1月8日	べつかいに熱気球をあげる会主催事業 「別海町に熱気球をあげるプロジェクト」	事業参加
34	令和4年1月11日	別海町ジュニアリーダー組織 「つながり創造事業(お弁当販売)」①	自主事業
35	令和4年1月15日	別海町ジュニアリーダー組織 「つながり創造事業(お弁当販売)」②	自主事業
36	令和4年1月26日	別海町ジュニアリーダー組織 「つながり創造事業(お弁当販売)」③	自主事業
37	令和4年2月11日	根室振興局主催事業 「ワカモノ会議(イベント編)」	事業参加
38	令和4年3月19日	道子連主催事業 「千歳市×別海町 リーダー交流会」	事業参加

【令和3年度におけるジュニアリーダー組織 翼の活動実績一覧】

	活動日	事業名	事業部類
1	令和4年4月21日	別海町子ども会育成連絡協議会 「令和4年度 第1回役員会」	事業参加
2	令和4年4月28日	別海町子ども会育成連絡協議会 「令和4年度 第1回総会」	事業参加
3	令和4年5月11日	別海町ジュニアリーダー組織 「組織加入説明会」	自主事業
4	令和4年5月22日	中央公民館リクエスト講座 「アクセサリ作り体験」	事業参加
5	令和4年6月5日	中央公民館 アドベンチャースクール 「第1回学習会 開校式」	運営協力

6	令和4年6月11日 ～12日	別海町ジュニアリーダー組織 「リーダー育成研修会」	自主事業
7	令和4年6月19日	中央公民館 アドベンチャースクール jr 「第1回学習会 開校式」	運営協力
8	令和4年6月25日	中央公民館 アドベンチャースクール 「クテクンの滝沢登り体験 事前踏査」	運営協力
9	令和4年6月26日	中央公民館 アドベンチャースクール 「第2回学習会 クテクン滝沢登り体験」	運営協力
10	令和4年7月24日	別海町教育委員会 生涯学習課 「友好都市少年少女ふれあいの翼 事前研修」	運営協力
11	令和4年7月30日	中央公民館 アドベンチャースクール 「第3・4回学習会 木工・デイキャンプ体験」	運営協力
12	令和4年7月30日	龍神花火大会実行委員会 「尾岱沼龍神花火」	運営協力
13	令和4年8月1日 ～4日	別海町教育委員会 生涯学習課 「友好都市少年少女ふれあいの翼 本研修」	運営協力
14	令和4年8月5日 ～8日	北海道子ども会育成連合会 「北海道子どもキャンプ」	事業参加
15	令和4年8月12日	別海連町・別子連・中央公民館 「絵の具であそぼう 事前準備」	運営協力
16	令和4年8月13日	別海連町・別子連・中央公民館 「絵の具であそぼう」	運営協力
17	令和4年8月21日	別海町教育委員会 生涯学習課 「友好都市少年少女ふれあいの翼 事後研修」	運営協力
18	令和4年9月4日	中央公民館 アドベンチャースクール 「第5回学習会 羅臼湖トレッキング体験」	運営協力
19	令和4年9月19日	中央公民館 アドベンチャースクール jr 「第3回学習会 折り染めうちわ・動画制作体験」	運営協力
20	令和4年9月23日	中央公民館 アドベンチャースクール 「第6回学習会 スtringアート体験」	運営協力
21	令和4年9月23日	別海町ジュニアリーダー組織 「Stringアート体験」	自主事業

22	令和4年10月7日	別海町教育委員会 生涯学習課 「別海町魅力見える化ツアー 事前準備」	運営協力
23	令和4年10月8日 ～10日	別海町教育委員会 生涯学習課 「別海町魅力見える化ツアー」	運営協力
24	令和4年10月16日	中央公民館 アドベンチャースクール 「第7回学習会 文化・芸術はしご旅」	運営協力
25	令和4年10月23日	別海町町制50周年記念式典 生涯学習センター落成式	運営協力
26	令和4年10月29日	別海だんらんの会 おおきな木 「第1回別海子ども食堂まーる」	運営協力
27	令和4年11月6日	中央公民館 アドベンチャースクール 「第8回学習会 キャップハンディ体験」	運営協力
28	令和4年11月29日	別海町地域振興財団 コンビニスポーツ教室 「プールでSUP体験」	事業参加
29	令和4年12月13日	別海町ジュニアリーダー組織 「乳和食調理実習」	自主事業
30	令和4年12月14日	別海町立上西春別中学校 「乳和食試食会」	事業参加
31	令和5年1月9日	中央公民館 「新年子どものつどい」	運営協力
32	令和5年1月10日 ～11日	別子連・ジュニアリーダー組織 「リーダー初級認定研修会」	自主事業
33	令和5年1月11日	中央公民館 アドベンチャースクール jr 「第4回学習会 パン作り体験」	運営協力
34	令和5年1月15日	中央公民館 アドベンチャースクール 「第9回学習会 スキー体験」	運営協力
35	令和5年2月4日	中央公民館 アドベンチャースクール jr 「第5回学習会 社会科見学」	運営協力
36	令和5年2月5日	別海町子ども会育成連絡協議会 「別子連創立50周年記念事業」	事業参加
37	令和5年2月11日	中央公民館 アドベンチャースクール 「第10回学習会 お茶体験」	運営協力
38	令和5年2月23日	中央公民館 アドベンチャースクール jr 「第6回学習会 ワカサギ釣り体験」	運営協力

39	令和5年2月26日	別海町ジュニアリーダー組織 「氷下待ち網漁体験」	自主事業
40	令和5年3月4日	別海町地域振興財団・別子連 「子どもゲレンデスキー教室」	運営協力
41	令和5年3月11日	別海町ジュニアリーダー組織 「3年生お疲れ様会」	自主事業
42	令和5年3月12日	根室振興局 「ワカモノ会議(みるきっず編)」	事業参加
43	令和5年3月19日	別海町地域振興財団 「2023 スポーツセンター祭り」	運営協力
44	令和5年3月21日	別海町教育委員会 生涯学習課 「青少年芸術劇場開催事業」	事業参加
45	令和5年3月28日	中央公民館 リクエスト講座 「プロに学ぶ。ビジネスメイク講座」	事業参加

■お弁当作成 【高校生】×【お弁当】×【食堂事業者】

令和2年度、3年度の取組として

きっかけ:オムライスと焼きそばの自作弁当を交互に昼食として持ってきているメンバーがいる。

掲出意見:学食がない。購買の弁当販売のメニューはがつつり弁当が多い。コンビニは毎日だと高い。

課題解決:栄養価の食事についての学習。調理の実習。

⇒同じ困りごとの人もいるのではないか、販売までをフォローすることができないか。

【事業実施に向けて担当職員が取組の趣旨を共有するために作成したスライド】

中高生つながり創造事業
～別海町×中高生×地元住民～
別海町子ども会育成連絡協議会 事務局

**学校でも部活でも家庭でもない
誰もが気兼ねなく集まれる
そんな居場所を作りたい!**

自分達でつくれるのは?

勉強?

町のイベント?

スポーツ大会?

お弁当?

お土産?

施設のグッズ?

【開催要項 当初】

別海町ジュニアリーダー組織 翼 自主事業 開催要項
”中高生つながり創造事業（お弁当作成から学ぼう）
～別海町×中高生×地元住民～”

- 1 目的 地元企業とコラボしたお弁当を町内及び別海高等学校購買にて販売することにより、ジュニアリーダー組織の認知度向上と地元住民との繋がり作り、自分たちの力で今ある現状を変える力を養う。
また、別海町の食材資源の豊富さ・料理技術の向上・職業教育の充実・別海町への愛郷心の育成等を目的とする。
- 2 実施期間 令和3年10月1日（金）～3月末
- 3 事業概要 (1) 調理実習1回目
令和3年12月19日（日）午前9時00分から正午まで
(2) お弁当販売（役場編）
令和4年1月11日（火）午前11時15分から午後12時15分まで
(3) お弁当販売（中央公民館編）
令和4年1月14日（金）午前10時00分から正午まで
(4) お弁当販売（高校購買編）
令和4年1月26日（水）午後12時40分から午後1時00分まで
(5) お弁当販売（別海町西地区・東地区編）
~~令和4年春休み頃を予定~~
- 4 参加者 別海町ジュニアリーダー組織 翼 複数名
- 5 協力 ZICO HOUSE
酒井 優 氏（別海町給食センター 栄養士）
- 6 引率 別海町子ども会育成連絡協議会 事務局
（教育委員会 生涯学習課 生涯学習担当職員）

新型コロナウイルスの感染防止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日は検温・健康確認を行います。事業中は、密になることを避けるため、少人数で行動することとします。
事業実施までの期間については、感染予防対策をしてください。

と同意して始めたもので、一修を受けた。 (委託者の側は、元職人身海難の状況をまこと友明ける人、すべて絶望している。 (島津昌紀)

考案の弁当3種初販売



別海のジュニア リーダー組織「翼」 経験積み社会勉強

【別海】町内中学生によるジュニアリーダー組織「翼」が、考案した3種類の弁当を初めて地域販売し、住民を喜ばせました。

今後専用予約 サイト開設へ

【別海】町内中学生によるジュニアリーダー組織「翼」が、考案した3種類の弁当を初めて地域販売し、住民を喜ばせました。今後、専用予約サイトを開設する予定です。

14日メンバーは由緒長い別海で約40名が参加し、2022年度の活動計画を話し合いました。また、前年度の活動報告も行われました。

番茶の味

せんしん時事川... 番茶の味は、健康に良いだけでなく、お茶の文化を伝える役割も果たしています。

首長の動静

【別海】町長は、1月13日、別海町役場を訪れ、職員と面談を行いました。

根室支局 千087-0028
根室市大正町1 千0153-24-4175 伝 23-3134
中標津支局 千086-1103
中標津町西3条南1 千0153-72-2033 伝 72-1341
釧路支社 千085-8655 釧路市黒金町11 千0154-31-2713
報道 伝 31-2717
kushiro@hokkaido-np.co.jp

中高生開発 お弁当人気

別海 育てた野菜、地元牛乳活用

【別海】中高生地域の生徒が育てたカボチャやジャガイモ、町内産の牛乳を使った3種類のメニュー計100食が販売され、昼休みの短時間で完売した。酪農資料のしゃげわがめ、販売、おからと豆腐のハンバーグが入ったピュニェール弁当、焼き鳥や鶏の唐揚げが載る「鶏アル甘」、かぼちゃやジャガイモの蒸揚げが入った「ヌハイスカレー」の3品は、各100円。町の飲食店「ZERO HOUSE」(ジーコハウ)



スノーシューで知床散策

ビジターセンター周辺にコース

【取組の様子】



左上:栄養学習



左下:公民館一般販売 右下:役場販売予約システムテスト



直接的な販売は、作成個数や衛生面が課題になったため、事業者へのレシピと食材提供・協働企画に。結果としては、**中高生作成レシピは発想程度の押さえ**。食堂事業者には**多くは採用されなかった**。高校生考案メニューとしての**看板**・販売実績を双方が獲得。その後、**協働事業者は購買部門に参入**。